

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 椎体骨折地域連携パスの現状分析
	●研究の対象 浜松医科大学において、2023年4月1日から2025年12月31日までの期間に椎体骨折と診断され、浜松椎体骨折地域連携パスを用いて治療を受けられた方を対象とします。
	●研究の目的 本研究の目的は、地域連携クリニカルパスを使用した椎体骨折患者の診療データを収集・解析し、パスの離脱要因や骨粗鬆症治療の継続状況を明らかにすることです。 高齢化に伴い骨粗鬆症性椎体骨折は増加しており、二次骨折の予防には継続的な骨粗鬆症治療が不可欠です。地域連携パスは、患者さんを中心に複数の医療機関が機能分担し診療情報を共有する仕組みですが、その運用状況の可視化や課題の分析は十分に行われていません。 本研究により、 1. 地域連携パスの改善点の抽出 2. パス離脱を予測する因子の分析 3. 二次骨折予防に向けた治療継続促進策の検討 が可能となり、地域の診療体制の質向上に寄与することが期待されます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2027年9月30日まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 本研究で収集したデータは、浜松医科大学でのみ利用し、外部の機関へ提供することはありません。 データは浜松医科大学整形外科内の浜松椎体骨折地域連携パ

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>ス事務局において厳重に管理します。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況等</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 責任者名：整形外科/次世代創造医工情報教育センター 講師 有馬秀幸</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人 浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 次世代創造医工情報教育センター 担当者： 有馬秀幸 TEL： 053-435-2299